

滋賀県 高島市 高島地域雇用創造協議会



高島市の根幹的な課題である若年層の都市部への流出を防ぎ、人口・地域を維持するために、地域の特性を活かした新たな産業による魅力ある雇用機会の創出を図るとともに人材の育成を促進し、地域雇用の拡大を目指す。

高島市は、滋賀県の北西部、琵琶湖の西部に位置し、米作を中心とした農業や市の7割以上の面積を占める森林による原木の搬出が盛んであるほか、年間を通じて湿度が高いことから伝統的に発酵食品が作られてきた。当該地域では、少子化や若者の流出などによる人口減少の影響により、地域産業の担い手となる人材が不足している。こうした課題に対応するため、地場産品である発酵食品の新商品開発、販路開拓や杉を主体とした森林資源を活用した加工品開発、販路開拓等により雇用機会の拡大を目指す。

「たかしまの未来を創るシゴトおこしプロジェクト」 ～ひと・もの・こと・地域資源を活かした雇用創出～



1. 地域の特徴及び事業の概要

■ 地域の特徴

人口	H22 52,486 人	H27 50,025 人			
労働力人口	H22 26,570 人	H27 25,035 人			
有効求人倍率 (季節を除く一般)(パートを含む)	H24 0.80	H25 0.81	H26 0.89	H27 0.87	H28 0.94
産業構成(就業者数) (平成27年度国勢調査)	第1次産業 1,645 人	第2次産業 6,996 人	第3次産業 15,095 人		
産業振興において重点的に取り組んでいる分野	■農林業振興の分野 ■商工業振興の分野				

■ 事業の概要

協議会名	高島地域雇用創造協議会
協議会の主な構成団体	高島市商工会、高島経済会、公益財団法人びわ湖高島観光協会、高島市農協連絡協議会 高島市森林組合、滋賀銀行、高島市、滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合高島支部
委託費総額	(実践型事業) 192,229(千円)
主な事業	【雇用拡大メニュー】■林産加工物新商品開発セミナー ■農業経営力向上セミナー ■発酵食品顧客創造セミナー 【人材育成メニュー】■有機農業実践研修 ■発酵食品基礎セミナー ■ビジネススキル基礎研修 【就職促進メニュー】■就職支援情報発信提供事業 ■マッチング(合同就職面接会)事業 【雇用創出実践メニュー】■高島産品＆発酵の新展開、商品・サービス開発事業 ■森林資源を活用した商品開発事業

2. 地域の課題と事業実施のねらい

■ 地域の課題

本市を取り巻く雇用環境は、少子化あるいは若者の都市部への流出などによる人口減少の影響により、地域産業の担い手となる人材が不足している。事業開始前の雇用情勢は、平成26年度12月期の有効求人倍率が0.66倍となつており、全国の平成26年度同期の有効求人倍率1.15倍を大きく下回る非常に厳しい状況にあった。本市が将来にわたって、持続可能な地域経営を進めるためには、魅力ある雇用の創出が課題となっている。

■ 事業実施のねらい

地場産品や地域資源を活用した新商品の開発と販路拡大を促進し、安定的な雇用創出と地域経済の活性化を目指す。また、求人数や雇用条件などの要因により都市部に流出する若者に魅力ある雇用機会と、新たな産業を創出するまちづくりを目指す。

3. 事業内容と成果

【事業全体】

●農業業界と商工業業界を地域重点分野として、「高島地域雇用創造協議会」の構成団体と連携強化を進め、雇用拡大・人材育成メニューでは、企業及び求職者のニーズを満足させるため、ネット活用、プランディング、商品開発、販路開拓手法など実践的な内容のセミナーを行うことで、魅力ある事業創出・求職者のスキルアップにつなげていく。実践メニューでは、地場産品や地域資源を活用した新商品の開発や販路拡大を促進し、安定的な雇用の創出と地域経済の活性化を目指す。また、都市部へ流出する若者層にとって、魅力ある雇用の機会を提供できる新たな産業の創出を目指していく。



発酵食品基礎セミナー(商品開発)

【雇用拡大メニュー】

●農業分野では農家の経営力向上を目指し、説得力のある若手農家の先駆者や取引先となる事業者を講師に招くことで、多くの市内事業主の参加を得た。またセミナーではスタッフの雇用や営業等について現実的な学びができ、実践に活かされている。
●林業分野では、林産物の高付加価値化や地域資源の有効活用等を目的とした商品開発のポイント等に関する研修を実施し、経営力向上や地域材の活用についての実践的アドバイスを受け、事業者の意欲向上と商品開発のヒントを得ることができた。
●発酵食分野では都会の店舗で売れている商品を教材に、発酵食品など地域商品の見せ方や売り方などの商品開発に関するセミナーを実施し、そのアドバイスを受けて直ぐに商品改良などが行われる等、実践に活かされている。



林業施業基礎講座(チーンソー実習)

【人材育成メニュー】

●農業分野では、新規就農と市内雇用を目指し、農家の仕事の全体像や経営の基礎、新しい動向と将来像などを学び、現場実習を通して新規就農に対する意識を高めることができた。また、セミナー後に講師の現場で研修や就職をする受講生が出る等、市内雇用等に繋ぐことができた。
●林業分野では、新たな担い手発掘を目指し、就業に必要とされる基本知識やチーンソー等の体験型講座を実施した。現場体験により意欲を向上させ、就業に繋ぐことができた。
●発酵食分野では、発酵食現場の知識向上を目指し、発酵食品の特性から加工、流通や販路戦略、商品開発などの座学と共に現地視察を行うことで、より現実的な学びに繋がり市内での創業や就職に繋ぐことができた。
●ビジネス分野では、基本的なビジネススキルの習得を目指し、企業に共通して必要となるコミュニケーションノウハウやPC研修、WEB制作、SNS活用など仕事に即役立つ研修を取り入れ、就職や創業に繋ぐことができた。



WEBC業務人材育成セミナー

【就職促進メニュー】

●協議会の活動状況等を発信するため、構成団体及び当協議会のホームページ、SNS、ハローワークの求人情報誌を活用し、セミナー等の情報を地元企業や地域求職者及びU.I.Jターン就職希望者などに発信したことにより、セミナー等に多くの受講者を集めることができた。また、活動状況等の発信の手段として「たかしまシゴトおこし通信」を年間3回発行し、きめ細かな情報の発信に努めている。
●合同就職面接会では、地域重点分野に関連する地元企業を中心に53の事業所の出展により開催し、求職者からは「求人票では分からぬ情報を面談によって集めることができた」等好評であった。その結果、アウトカムは133%を達成することができた。



就職促進メニュー、面接会

【雇用創出実践メニュー】

●雇用創出実践メニューでは、高島産品&発酵の新展開を図る商品・サービス開発事業と森林資源を活用した商品開発事業に取り組んでいる。

●高島地域は、発酵に適した風土・気候に育まれ、日本酒や醤油、酢、味噌、なれし等に代表される多様な発酵食文化を擁しており、「美容と健康」をテーマに「発酵するまち」にふさわしい商品・サービスの開発により地域の雇用創出・拡大を目指す。発酵食を身近にするために菓子・調味料・土産物としても認知されやすい商品・サービスの開発により、プロジェクトチームも立ち上げている。また、琵琶湖の水源として重要な役割を果たしている高島地域の森林資源、中でも杉を主体とした人工林は利用期を迎え、今後一層建築用材等として活用を図る必要がある。そこで、継続的に一定の需要があるニッチな商品や高付加価値商品として製材所や工務店が協業し地域材を活用した平屋20坪の家を開発し、地域の雇用拡大をめざす。



実践概要イメージ



有機農業実践研修

ポイント

市役所の本事業に関係する部署の職員で構成した「実践型地域雇用創造チーム」を設置し、協議会と定例会議を開催し事業の進捗管理と問題点等を協議しながら進めている。また、定例会議の場が情報・意見交換の場となり、市の関連施策・事業とも連携を図っている。本事業のアウトプット・カム指標を常に意識し、セミナー等の受講者の募集に取り組んでいる。年3回発行の「たかしまシゴトおこし通信」を発行し、定期的な活動紹介に努めている。

■アウトプット指標

	平成27年度			平成28年度			平成29年度		
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率
雇用拡大	55 社	62 社	112.7%	95 社	135 社	142.1%	110 社	—	—
人材育成	105 人	124 人	118.1%	170 人	277 人	162.9%	185 人	—	—
就職促進	50 人	134 人	268.0%	80 人	103 人	128.8%	80 人	—	—

■アウトカム指標

	平成27年度			平成28年度			平成29年度		
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率
就職創業者数	33 人	66 人	200.0%	52 人	78 人	150.0%	57 人	—	—

成果物の紹介

■「たかしま発酵の里」高島の発酵食文化を伝える、こだわりのお菓子

数ある「発酵のまち」でも、全国的に珍しい「多種性」がある高島の発酵食は、その認知度はまだ低く、調味料以外に加工した「高島らしい発酵のまち」をPRする土産品がない状況であった。そこで手軽にお土産や贈答に使える菓子のジャンルに着目し、高島の代表的な発酵食材（醤油・味噌・酢・酒・ふな鮎の飯）を生地に練り込んだ5種類の味をクッキーに仕上げ、高島の発酵食文化を伝える商品として完成させた。使用した5種類の発酵食材を一つの地域で製造しているのは全国でも高島市以外には無く、「ここでしか買わないお菓子」として完成した商品は複数事業者が取扱いに同心を寄せ、2社が商品化している。調査段階で出展した展示会ではバイヤーの注目度も高く、今後更なる販路拡大が見込まれ雇用の創出につながる流れが期待できる。



発酵の菓子



オイルdeへしこ



小さな木の家(白模型・内部イメージ)

■「小さな木の家」1,000万円で建設できる高島産杉材による家

高島地域でシンプルライフを希望する若年者や移住、定住希望者向けに、地域材を活用した本格的な木の家づくりを可能にする商品。市内の地域材活用グループと商品開発に取り組み、低コスト・高品質の平屋20坪の木の家を開発した。天然乾燥材による木の家となるため滋賀県立大学に依頼し、天然乾燥による高島産材に関しての品質評価を行った。市内の林業、製材業、不動産業と連携しながら新たな雇用拡大につなげていきたい。

4. 事業推進において生じた課題と解決に向けての取組

基本メニュー

【課題】

- 雇用拡大セミナーは、講師から学んだことを事業にどのように活用すればよいか理解されず、十分な評価が得られなかった。
- 人材育成セミナーは、創業希望者が多く創業支援の専門家に相談して講義内容や講師選定を行ったが、創業に向けての現実性等に欠けていた。

【解決に向けての取組】

- 事業者の課題を洗い出し、他の地域で成果を挙げている同業者の動向等をもとに事業の戦略を考え、事業者が取り組める内容のセミナーを組み立てた。また、講師には事業者の現状等を伝え、講師と一緒にプログラムを作成した。
- 講師に市内事業者を起用する等、創業に向けて現実的で具体的に役立つ講義内容となるように努めた。

実践メニュー

【課題】

- 協力事業者と共に商品開発を行ったが、通常業務の中で商品開発に取り組むことは時間と労力的な制約があり、事務局として運営調整が課題である。
- 開発商品の販路拡大は、商品が広告でき試験販売できるような展示場所、販売場所が簡単に見つからない。

【解決に向けての取組】

- 限られた時間で商品開発を進めるために、事務局で全体の計画を作り進捗に応じてその都度協議修正を行った。また、開発で不足の情報・知識は外部の専門家を活用した。開発内容に応じてチーム等を編成し、各事業者の専門や得意分野を活用し商品化を進めることができた。
- バイヤーが参加している展示会等に積極的に参加し、販路拡大を図った。また、開発商品に関連性のある他の事業者と連携し、サンプル品を展示する機会を増やした。

5. 地域の声

【協議会担当者】



本事業の雇用創造の目的に向かって、常に目的と目標を確認しながら事業を進めていました。また、セミナー参加者に対するアンケート結果から事業の改善点を洗い出し、貢の高い事業となるよう努めています。発酵及び森林に関する新商品の開発は、市内の協力事業者の協力により市内外から注目を集めている商品となっています。

【行政担当者】



各種セミナーを実施し、年度毎のアウトカム目標を達成することができます。また、雇用創出実践メニューで開発した新商品が実践型地域雇用創造事業シンポジウムの中で行われた「成果物コンテスト」で特別賞を受賞するなど奮闘に成果をあげています。今後は販路拡大に結び付くよう、更なる取組みが必要と考えています。

【連携企業】



今までない高島のお菓子を作りたいとの協議会からの熱い想いを受けて、「発酵の菓子」の商品開発に協力しました。なかなかイメージ通りに仕上がりず、試作は当初の予想をはるかに超える大変なものでしたが、どこに出てても通用する素晴らしい商品に仕上りました。高島の活性化に繋がる商品開発に協力出来たことはとても良い経験になりました。

6. 事業終了後の取組と今後の方向性

■持続的な雇用創出に向けた地域内関係者との連携強化

これまで実施してきたセミナー・合同就職面接会等の結果を検証し、求職者のニーズや費用対効果が高い事業については、市内関係団体やハローワークと連携のもと、事業を継続し地域内雇用の確保に努めていく。

■「発酵するまちたかしま」の新たな商品としての展開

これまで数多くの新商品を開発し商品化され、道の駅やホテル等で販売されているが、販路拡大のための情報発信や商品化する事業者を増やすなどの課題がある。そこで、商工会を中心に展開している発酵食文化の発信事業と本事業との連携を強化することで、地域が一體となり発酵を市外へ発信していく。

■高島の森林資源を活かしたまちづくりへ

本事業の新商品開発段階から関わりのある「高島の木の家づくりネットワーク」が事業を引き継ぎ、「20坪1,000万円の小さな木の家づくり」などの実現に向けて寄与してもらいます。また、行政も補助金活用などの侧面から支援していく。

